



例会日/第1・第3木曜日 12:30  
 例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111  
 事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F  
 TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722  
 e-mail office@n-heisei.org  
<http://www.n-heisei.org/>

## 第1326回例会 平成30年2月15日(木)

●本日の例会プログラム ゲスト卓話「眼鏡について」  
 (有)ベルリンメガネ 代表取締役 松本逸文氏

◎次回例会プログラム



### 前回(1325回例会)の記録 平成29年2月1日(木)

<p>■ゲスト 中津市議会議員 山影智一氏</p> <p>■ビジター</p>	<p>■出席報告</p> <p>会員数 22名                  免除者数 3名                  対象者数 19名                  本日出席者 12名                  欠席者数 7名                  出席率 63.15%</p>
--	--

■1324回出席報告の修正  
 1324回欠席者 4名  
 メイクアップ 0名  
 欠席者 4名  
 修正出席率 80.00% → **80.00%**

●メイクアップ

●欠席者  
 足立会員、籾倉会員、仲本会員、長野(修)会員

◎ロータリーソング  
 君が代、奉仕の理想

◎会長の時間 黒瀬会長

皆さん、こんにちは。

毎日寒い日が続きます。特に今年は例年になく寒いような気がします。

さて、1年12か月の第2番目の月に入りました。季節は初春で、この月の初めに立春がありますが、まだまだ春は暦の上だけで、寒さは厳しく、関東地方での積雪ニュースが毎日のように耳に入ってきます。昨日は日中暖かく、日一日と春めいてくるのかなと楽しみにしております。二月は逃げて走るとか、二月ひと月は小糠三合で暮らす。のことわざがあるように、あっと言う間に過ぎてしまう慌ただしい月ですが、一年の境目である節分や稲荷神社の祭礼の初午祭りなどの行事が行われる月でもあります。

そして3月は去ると言われるように年度末につれて多忙な時期に入りますが、インフルエンザもまだまだ流行しております、健康管理にはくれぐれも気を付けこの寒さを乗り切りましょう。

◎幹事報告

●例会変更 津久見RC、くにさきRC

●週報受理 仙台平成RC、津久見RC

●幹事報告

・ロータリーの友2月号

・ガバナー月信2月号

◎その他報告事項

豊前の国を元気にする会

講演会のお知らせ

「マネジメントとふるさと再発見」

セブン銀行会長 安齋隆 記念講演会



ロータリー：変化をもたらす

2017~2018年度 国際ロータリー・テーマ

ロータリー：変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2/9 (18:30~) 豊前市市民会館

セブン銀行会長 安齋 隆 記念講演会  
**マネジメントと「ふるさと」再発見**  
 平成30年 2/9 (金) 18:30~  
 豊前市市民会館  
 豊前市八屋2011-2 TEL.0979(82)2705  
 セブン銀行 代表取締役会長 安齋 隆  
 1963年日本銀行入社 1994年理事 1999年日本経済連合会理事(副-総支部長) 2000年イー・シー・エー取締役 2005年アパレルの巨人2005年「世界で活躍する日本人」(読者選) 2010年読者選 2015年読者選  
 チケット：1枚2,000円 (税込) (後発券あり)  
 (株) TRADE WIND TEL 0979-82-2377

議会改革の潮流となりました。そのような中で、中津市議会としての取組についての報告でした。

はじめに、現在の中津市議会の仕組みについて、次に平成17年の市町村合併、「新中津市」になってから現在までの経過について話がありました。

平成23年の市民との約束である「中津市議会改革マニフェスト」策定と実施について、議員定数の検討と推移について、平成28年の「中津市議会基本条例」の制定と経過について、「意見交換会」や「政策研究会」について、今後の取組としては、中津市議会基本条例の検証と改善、ペーパーレス議会の実現についてなどの報告がありました。

質疑の回答では、中津市の各種中長期計画や予算等は、ホームページでも開示されている。ぜひ、事業活動や市民生活等でも活用してもらいたいとのことでした。

会派 敬天親和会 安心・発展・公正な政治  
 中津市議会議員 とも かす  
**やまかげ 智一**  
 事務所 〒871-0053 大分県中津市古魚町1653-1(福祉通り はり灸会校2階)  
 TEL/FAX 0979-23-2128 E-mail: tomonakatu@yahoo.co.jp  
 やまかげ智一ニュース 検索 <http://blogs.yahoo.co.jp/tomonakatu>

◎ニコニコボックス 公共イメージ委員会

〔梶原会員〕山影さんは私の地元、古魚町に住んでいました。地域のお祭りにも出ていただいて大変よくしていただいています。本日は卓話をよろしくお願ひいたします。  
 〔黒瀬会長〕右目に違和感があり中津眼科に行きました。めもらいと診断をもらって薬を受け取りました。たいしたことが無くてよかったと思っています。ちょっとした体の違和感でも日頃の生活に支障が出ます。健康には気を付けたいと思います。  
 〔長野(修)会員〕久々の出席で、ニコニコします。娘がテコンドー全日本で2連覇しました。2/4に市民栄誉賞を受けに市役所に出向きます。今娘はアメリカにいます。帰ってから ドバイ、マレーシアに行くそうです。  
 〔加来会員〕明日から2週連続で東京で会議があります。昨年この時期、大雪で空港まで行くのが大変でした。今年はそのようなことが無いように願っています。  
 〔二反田会員〕ニコニコありがとうございます。

◎ゲスト卓話

中津市議会議員 議会運営委員長 山影智一氏 (昭和48年8月11生)



「議会改革の取り組み」というテーマで報告をいたします。

平成18年の北海道栗山町に始まった議会基本条例制定の動きは、そのまま全国の地方議会における条例制定、

【お知らせ】平成30年 春号 中津市議会議員 やまかげ智一ニュース 会派 敬天親和会 市歌報告  
**やまかげ智一ニュース**  
 フェイスブック、ブログ「やまかげ智一ニュース」で情報発信中  
 議会中継(録画)は中津市議会ホームページからご覧いただけます  
 事務所 中津市古魚町1653-1 (はり灸会校2階)  
 連絡先 TEL:097-4774-6855 FAX:23-2128  
**ありがとうございます**  
 2018年、暖かご理解とご支援をいただき、中津市議会議員活動も3期、11年目を迎えます。  
 『安心・発展・公平な政治』の実現。  
 安心で心豊かに暮らせる中津市、活気に溢れ発展する中津市、努力する人が報われ一人ひとりが主役の公正な政治を目指して。  
 初心を忘れることなく、たくさん皆様のお話を聴き、みんなで知恵と勇気を出し、連携し、子や孫世代に繋がる持続発展可能な中津市を創ります。皆様のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。  
 中津市議会議員 山影 智一  
**子ども医療費について議論する**  
 平成29年第4回定例会(12月議会)の「自由討議」では、「子ども医療費の無償化」という討論テーマで議員間議論を行いました。自由討議後、下記の決議文章を賛成多数(議長を除く24名中21名の賛成)で決議し、市長に提出しました。  
 決議に反対した日本共産党議員3名からは、別に中学生までの医療費を完全無償化するための議案第189号「中津市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正」の議案が出され、最終日に議案質疑、討論を求め、また、地域経済の低迷等により世帯間の経済格差が生じ、子どもを持つ世帯を取り巻く環境が厳しくなっている状況下で、医療費の無償化は経済格差を正す観点から手当てが必要とされている。そのため、医療関係機関等の協力を得て、経済的支援を要する児童・生徒に対して医療費の無償化を実施することを求める。なお、実施にあたり、医師会、大学の医師等の協力体制の構築、小児救急センター、市民病院、地域の診療施設等の医師等の負担がさらに増えないよう医療機関の適正な利用を市民に周知すること。さらに、中津の子ども達の健やかな育ちを誓ひ、中津市民病院、小児救急センターの安定的な運営体制を確保した上で、市の財政状況を踏まえて段階的に対象の拡大を行うこと。以上、決議する。  
 【本文】予防医学の拡充と啓蒙は、感染症の減少など医療経済効果につながることが明らかとなっている。そこで、健康で元氣な子どもを育む地域社会を構築するため、予防接種等の予防医学の拡充を行うことを求める。また、地域経済の低迷等により世帯間の経済格差が生じ、子どもを持つ世帯を取り巻く環境が厳しくなっている状況下で、医療費の無償化は経済格差を正す観点から手当てが必要とされている。そのため、医療関係機関等の協力を得て、経済的支援を要する児童・生徒に対して医療費の無償化を実施することを求める。なお、実施にあたり、医師会、大学の医師等の協力体制の構築、小児救急センター、市民病院、地域の診療施設等の医師等の負担がさらに増えないよう医療機関の適正な利用を市民に周知すること。さらに、中津の子ども達の健やかな育ちを誓ひ、中津市民病院、小児救急センターの安定的な運営体制を確保した上で、市の財政状況を踏まえて段階的に対象の拡大を行うこと。以上、決議する。